

ひさえん

- ◆ 検証! あれからどうなった!? P 2
- ◆ コロナ対策と支援は!? P 6
- ◆ どんな質問をしたの!? P 7
- ◆ コロナ集団感染!! 訓練中止を P 11



あれから どうなった？

一般質問を 検証

(平成30年3月定例会～令和元年12月定例会)

現況

空き家実態調査を行なう。令和元年度に行い、令和2年度から地域移住コーディネーターを配置している。

空き家の持ち主と相談しながら、移住希望者へ説明などを行っている。



答

先進自治体に対しどのように方法で調査を行ったのか、分布図掲載に際して、持ち主の特定や掲載の上での承諾をもたらしたなどを調査し、前向きに検討したい。



平成27年2月に「空き家対策特別措置法」が制定され、現状の実態調査も各市町村で取り組まれているが、伊江村においても空き家マップの作成や空き家情報を提供し、村内移住・定住促進へ取り組めないか。



伊江村空き家情報・ 空き家マップ作成を

(平成30年3月定例会)

内間 広樹 議員

伊江村 パークゴルフ場 利用料金	村内	村外
大人1ラウンド	300円	400円
大人2ラウンド目以降 (同日内)	200円	200円
大人1日フリー	1,000円	1,000円
小人1ラウンド (小学生～高校生)	100円	200円
小人2ラウンド目以降 (同日内)	100円	100円
用具貸出料	100円	100円



(義範議員 平成24年12月定例会 関連質問)

答

パークゴルフは、本格的なゴルフに比べてコース面積がコンパクトとはいえ、公認コースの整備には、1万5,000m²ほどの敷地確保が望ましいとされ、多額の事業費も見込まれる。用地確保に加え、施設整備後の経営形態など長期的で総合的な検討を行う必要がある。

問

昭和58年北海道で誕生した「親子三世代」で楽しめるスポーツであり、村内に公認のパークゴルフ場の施設整備はできないか。



パークゴルフ場の施設整備を

(平成30年3月定例会)

渡久地 政雄 議員

現況 伊江村パークゴルフ場施設整備事業 (令和元年度事業費4,708万円)

全議員で平成30年4月にパークゴルフの先進地である久米島町で視察調査を実施した。伊江村パークゴルフ場が令和2年7月に供用開始し、村民の健康維持・増進や新たな観光誘客施設として期待できる。

現況

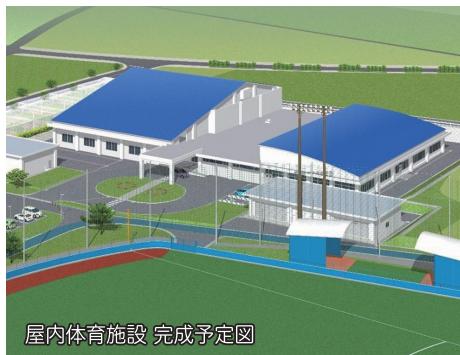
令和元年度に伊江村青少年旅行村リニューアル基本構想を策定。令和2年度から伊江村青少年旅行村基本計画を策定し、令和3年度からキャンプエリアやビーチエリアなど旅行村内の再整備を行う。



老朽化した擬木柵

現況

**総合運動公園整備事業
(令和2年度～令和3年度予定)**
体育館・プール・トレーニングルーム・倉庫の整備を行う。



屋内体育施設 完成予定図

現況

「沖縄北部地域救急・救助ヘリ運航事業」は採択され、事業主体は北部広域市町村圏事務組合。

令和2年10月から伊江島空港を拠点に運航開始予定。



MESH サポート 救急搬送ヘリ

答

木材での補修や応急処置を講じて安全を確保している状況。今後は、景観に配慮した安全対策を講じながら、擬木柵全体の改修についても検討を進める。



問

40年以上経過した現在の柵は、老朽化により崩落した箇所をロープ等で応急処置がされている。また、コンクリートが剥がれ落ち、木材と鉄筋がむき出しになった場所が多く非常に見苦しい状況にある。撤去し新設する考えはないか。



**旅行村キャンプ場を囲む
老朽化した擬木柵の撤去
と新設する考えは**

亀里 敏郎 議員

(平成30年12月定例会)



**B & G 海洋センターの
早期建設を**

島袋 勉 議員

(平成30年12月定例会)

答

多角的な面から施設整備の検討を継続し、事業計画が推進できるよう図っていく。
防衛省のまちづくり支援事業を活用し、事業計画の策定に向けて国と協議を行っている。令和元年度に実施設計、令和2年度～令和3年度にかけて施設整備を行う予定である。



問

老朽化から施設の各所で雨漏りがあり、施設管理に支障を来す状況である。B & G 海洋センターの改築計画はあるか。



**MESH サポートへの
運航支援**

山城 善彦 議員

(平成30年12月定例会)(平成29年3・9月定例会)

答

これまで実施してきた「多目的ヘリ運航事業」は翌年度以降、北部連携促進特別振興事業での事業採択に向けて取り組む状況になりつつあるが、事業主体や費用負担などいくつかの課題等について議論する必要がある。次の会議で最終結論を出すことになっている。伊江村としては、北部連携促進特別振興事業での事業導入に向けて、主体的な役割を果たしたい。(義範議員 平成25年9月定例会 関連質問)

問

「MESH サポート資金難の為ヘリによる救急搬送を終え、11月1日から飛行機での救命活動に事業を移行する」とあった。先日の北部広域市町村圏事務組合での協議に进展がなかつたものだと推測される。その協議内容は。

(平成31年3月定例会)



離島運賃割引制度を拡大を図れ

島袋 義範 議員

令和2年度郷友会フェリー乗船優待券	
有効期限	令和3年3月31日
乗船日	年月日
会員No.	
会員氏名	
乗船者氏名 (会員と同様の方が使用する時)	
適用種別 (○で書く)	大人・小人
発行者 伊江村字東江前38番地 伊江村役場	沖縄県 郷友会 運賃割引 優待券 印
※発行者印の無い優待券は無効です。 ※本優待券を使用する時は、本人確認の為必ず郷友会会員証を提示してください。提示がない場合は本優待券を使用出来ません。	

運賃種別	運賃	割引額	会員運賃額
本部港発 大人往復	1,390円	690円	700円
本部港発 小人往復	710円	350円	360円

答

運賃割引制度の恩恵を郷友会会員等にも適用を拡大させ、島の皆さんとの交流を深める機会を増やし島の活性化に役立てもらいたいと考える。その実現は可能か。

問

郷友会とも連携を図りながら運賃割引の適用範囲、さらに必要財源の試算について調査研究を進めたいと考えている。

答

請していく。かかるべきなきいか要整交付金に上乗に特定防衛調整金として積み立て、それを住環境に充て、あるごとに、特定防衛調整金として積み立て、一般財源分を基に経費節減した世帯実施された。



防音サッシとクーラーの設置が可能

現況

郷友会フェリー乗船割引優待制度(令和2年度)

伊江村郷友会及びイージマ郷友会の会員の皆様に、帰村する際のフェリー運賃割引を実施する。

※新型コロナウイルスの影響により事務手続など調整中。

問

真謝区、西崎区の方々には、長年、基地がある故、騒音や事件事故等に翻弄されてきた経緯があり、「真謝区・西崎区住環境負担軽減事業」を計画していると伺っているが、以前はいつ行ったのか? 基金積み立ての財源は、村単独費用なのか? 特定防衛調整交付金に上乗せできないか。

現況

真謝区・西崎区環境負担軽減事業 (令和元年度~)

令和元年度は工事1件、設計業務11件を行い、令和2年度は11件の工事と24件の設計業務を行う予定。

今後数年間かけて整備をしていく予定である。



真謝区・西崎区の騒音被害負担軽減策を急げ

並里 晴男 議員

(平成31年3月定例会)



◆北部基幹病院の2026年度開院目指し、調印◆

県立北部病院と北部地区医師会病院を統合する「北部基幹病院」の整備に向け、玉城デニー県知事と北部12市町村は7月28日、「新病院の基本的枠組みに関する合意書」に調印した。名称は「公立北部医療センター」とし、病床数は450床を想定。

今後は整備協議会を発足し、基本構想等をまとめ、2024年度着工、2026年度開院を目指す。伊江村議会においても令和2年3月定例会で「北部地域基幹病院に関する意見書」を全会一致で可決した。

現況



現況

伊江村電動三輪車等購入費補助金
(令和元年～)

高齢者又は身体障害者に対し、電動三輪車又は電動四輪車(以下「電動三輪車等」という。)の購入費の一部を補助することにより、生活範囲の拡大を図り、福祉の増進に資することを目的とし、令和元年度から実施している。

令和元年度実績 (円)

申請者数	見積金額合計	補助金
19名	3,944,770	1,806,000

※購入費の2分の1以内とし、15万円が限度額である。

答

健常者が駐車しているのであれば立て看板等を設置して啓蒙、啓発を行っていきたいと考えている。

現況

伊江港は、身障者用駐車スペースを5台確保し、立て看板が設置された。

本部港は、立体駐車場の整備により身障者用スペースを3台確保された。

答

付金事業等を検討したい。

今後は、バス運行事業者と連携を密にして、整備箇所等の意向確認を行うとともに、用地関係者及び道路管理者の沖縄県と協議調整を図りながら、バス停留所の整備に向けて取り組んでいく

現況

令和2年度沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)を活用し、4ヶ所のバス停留所整備に向けて、沖縄県と調整中。

答

シニアカーは、2025年頃から、益々利用者の増大が予測される。それらを背景に高齢者福祉の観点から有効な補助制度を検討していきたい。



問

自動車を使用できなくなつた高齢者や足の不自由な方々にとって買い物や診療所への往来など、日常生活になくてはならない必需品となつてゐるが、シニアカー購入補助はできないか。

名嘉 實 議員



シニアカー購入補助はできないか

(平成31年3月定例会)

答

豊かな気持ちで暮らし続けられる村づくりを実践すべきではないか。

現況



問

現在村内には29ヶ所の停留所があり、多い日で一般客40名が利用し、村内の小中学生55名が登下校に利用している。しかし、屋根付きの停留所が村内で4ヶ所しかなく、利用する村民が夏の炎天下や雨天時、冬の寒さの中でバスを待つ姿が見受けられる。今後停留所整備はできないか。

虹江 修 議員



伊江港、本部港内における身障者用駐車スペースについて

(令和元年9月定例会)

答

沖縄振興特別推進交付金事業等を検討したい。

今後は、バス運行事業者と連携を密にして、整備箇所等の意向確認を行うとともに、用地関係者及び道路管理者の沖縄県と協議調整を図りながら、バス停留所の整備に向けて取り組んでいく

現況

令和2年度沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)を活用し、4ヶ所のバス停留所整備に向けて、沖縄県と調整中。



問

伊江村内のバス停留所を整備できないか

(令和元年12月定例会)

内田 竹保 議員



議会の要請 村の対策と支援は!?

5月15日、村議会では島袋秀幸村長へ新型コロナウイルスの感染拡大の影響による対策支援を求める5項目の要請を行いました。（議会広報NO.169 P19参照）

6月5日に島袋村長から回答があり、第6回（6月）定例会及び第9回臨時会において各分野における補正予算が計上され全会一致で可決されました。

※赤字表記については、9月1日以降実施予定

1. 医療体制の維持・確保及び早期検査の要請について

- 簡易診療室（プレハブ・診療ベット等）の設置
- 医療スタッフのマスク・防護服や施設内の消毒液など
- 救急搬送用車両購入費



簡易診療室(プレハブ)

2. 緊急経済対策について

- 農林水産業者（漁業、畜産、花卉、葉物、らっきょう、紅いも、その他野菜）への経済支援
- プレミアム商品券発行事業（購入限度額1人2万円、プレミアム率20%）
- 飲食業消費喚起を図る一人5,000円商品券の配布（村民対象）と全世帯・店舗への消毒液配布
- 民泊事業者に対する損失分の協力支援金
- 公共交通機関への経営支援及び交通弱者への移動支援
- 外出自粛に伴う水道料（4・5月分）の2分の1減額及びメーター使用料の免除

3. 教育支援について

- 要保護、準要保護世帯への学校給食費の支援
- 16歳～18歳までの生徒に対する支援（1人1万円）・大学、専門学校生の保護者に対する支援（1人10万円）
- 小・中学校における感染症対策支援（消毒液、体温計等）
- 学校情報機器（タブレット）等購入、整備費

4. その他の支援等について

- 本部港における検温等の警備委託（年内実施予定）
- 両港へのサーモグラフィー（検温器）の設置
- フェリーの自動ドア改修及び空気洗浄機の設置
- 障害者手帳所持者への生活支援給付金
- 75歳以上の後期高齢者への生活支援給付金

5. 収束後の観光誘客への対策

- 民泊関係受け入れ校や県内小学校、旅行社へ持続的な観光誘客を図るための伊江島特産品等の提供



本部港にて検温

村政のここを問う!

一般質問



一般質問の詳細については、ホームページの会議録をご覧下さい▶



島袋 義範 議員

新型コロナウイルス感染症による損失の村民支援は

村独自で保険税を一定額軽減することは、現在の所考えていない

村長

問

今年3月頃から全国的に拡大した新型コロナウイルス感染症により、本村においても大きな打撃を受け、ついに4月7日には国による「私権制限を伴う緊急事態宣言」が発動、5月25日には全面解除されたものの、まだまだ安心できない状態が続き、村の観光産業、第一次産業などの経済活動が低迷し、回復は先行き不透明である。

そこで村民の大きな負担となっている国民健康保険税を一定額減免することはできないか。

村長

国民健康保険税事業は、独立採算の事業運営が原則である。赤字補填による法定外繰入を継続して、保険税率を据置きし、被保険者の負担軽減を図っている。村独自で保険税を一定額免除することは、さらなる法定外繰入を増額することが懸念されるため、考えていない。国からのお通知に基づき、「新型コロナウイルス感染症に伴う国民健康保険税の減免に関する要綱」を制定し、感染症の影響により収入の減少が見込まれる被保険者の保険料については減免措置を実施する。

問

国からの通知に基づく減免は所得が減少した被保険者のみが対象となる。今年度の所得が前年度の所得よりもくなつたとの説明ができなければ、

為に使つてこそ値打ちがあるという黄金言葉があるが、正にこの言葉が、今村民に対する行政の実施すべき仕事だと私は思つてゐる。

対象とならない。村民の何割の方々が減収になったことをちゃんと説明できるのか。全

村民が少なからず損失を受けているので全世帯が等しくその恩恵を受けられるよう定額を減免してほしい。

村長

当面は国が示している減免申請を受け保険料の軽減を図つていこうと支援策はなかなか厳しいと考へてゐる。

村長

現時点で全保険者を対象として一定額を減免するような支援策はなかなか厳しく考へておきたい。

村長

積立金は、現在14億円ほどあるが、新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波がきたときの支援用として余力を残しておきたいと考え、一定額免除することは今のところ考へてない。

問

現在、村の財政調整基金(積立金)は14億5,000万円ほど積み立てられている。これまで大型補助事業の導入でも裏負担がなるべく少なくなるよう各種制度債等の導入に努力され、また、経費削減に努め他市町村より多く積み立てられている事は、高く評価する。

しかしながら今回の未償有の状況では、これまで積み立ててきた基金を村民の為に放出し、村経済の活性化、再生のために使途すべきだと考

える。昔の言葉に「金は貯めるだけではだめだ、子や孫のみがいつかいいりいれ」という黄金言葉があるが、正にこの言葉が、今村民に対する行政の実施すべき仕事だと私は思つてゐる。

※1 法定外繰入

基本的公共サービスを担う一般会計とそれ以外の特別会計に分かれている。国保は特別会計の一つ。繰入・繰出とは、二つの会計間を予算が移動することをいい、この会計間の移動は法令を根拠にしたものとそうでないものがあり、前者を法定繰入、後者を法定外繰入という。国保会計での法定外繰入は、主に高い保険料を軽くするため、村費を充てている。



龜里 敏郎 議員

伊江村青少年旅行村の バリアフリー化は 基本計画に盛り込む

村長

島袋長

豊崎美らSUNビーチ

問 伊江村青少年旅行村は、施設等の老朽化や自然環境への対応などが課題となっていることから、この度、「伊江村青少年旅行村リニューアル基本構想」が策定されたことは、適宜を得たもので、観光立村を標榜する本村を県内外に自信をもつてPR出来ると確信する。同構想には将来を展望し尚一層の拡充を図るうえから、障がい者にも配慮したリニューアルが重要だと考え、バリアフリーの充実について盛り込むことは出来ないか。

村長 今年度は、リニューアル構想に基づいて、各エリアの各機能、規模を具体化し、事業化に向けた基本

計画を策定する。障がい者エリア等を設けるなどのバリアフリーの充実については、リニューアル基本構想を作成するなかで、民泊関係者への聞き取りや伊江村観光振興推進協議会の委員より、高齢者、身障者用の駐車場等の整備を求める意見を踏まえ、基本計画に盛り込むことを検討したい。

村としては、誰もが安心して安全に楽しめるやさしい観光地形成に向けて、今後とも積極的に取り組んでいく。

問 ビーチ関係、マリンレジャー関係で先進地として、豊見城市の豊崎美らビーチが大変バリアフリー化が進んでいるが、調査などを検討しては。

車椅子専用シャワールーム
(豊崎美らSUNビーチ/豊見城市)

島袋長 豊崎美らSUNビーチについては、高齢者や障がい者でも楽しめる海浜のマリンレジャーなどの事業メニューがあり、動線についても、すばらしく整備されている。今後、豊崎美らSUNビーチ、新原ビーチの調査を行い、基本計画の中に、盛り込んで行きたい。



伊江村青少年旅行村ビーチ内

※2 標榜 ひょうぼう 主義主張などをかかげて公然と示すこと。

※3 バリアフリー

対象者である障害者を含む高齢者等が、社会生活に参加する上で生活の支障となる物理的な障害や、精神的な障壁を取り除くための施策、若しくは具体的に障害を取り除いた事物および状態を指す用語。

※4 基本計画

伊江村青少年旅行村リニューアル基本構想をより具体的に今後の整備などを含めた計画の事。

村の経済活動再開に向けた取り組みは

停滞した村内経済に好循環をもたらすよう柔軟で的確な取り組みを行う

村長



並里 晴男 議員

問 新型コロナの影響による経済活動については、村民一丸となって取り組み、村内需要を高めることが必要である。各課においてもできる限り村内の景気回復に向けた検討及び協議をしていただきたい。

答 村においての公共工事の発注については、建設課を中心に年度当初から発注を希望するが、今後どのように経済対策を考えているか。

答 村においての公共工事の発注については、建設課を中心年に度当初から発注を見通しを作成し、各課横断的に情報交換を図りつつ、計画的な発注と事業の平準化に取り組んできたところである。

そこで、村内の経済需要を高めるために公共工事の早期発注を希望するが、今後どのように経済対策を考えているか。

として、村も様々な緊急支援事業に取り組んでいるが、今後本土からの民泊事業や観光客の誘客は厳しい事が予想され、村の観光産業に大きな経済損失となり、民泊事業者や農林水産業、その他産業の経済損失額は相当額と思慮され、村の経済回復は長期間を要すると考えられる。

問

新型コロナ感染症対策として、村も様々な緊急支援事業に取り組んでいますが、今後本土からの民泊事業や観光客の誘客は厳しい事が予想され、村の観光産業に大きな経済損失となり、民泊事業者や農林水産業、その他産業の経済損失額は相当額と思慮され、村の経済回復は長期間を要すると考えられる。

村長

5月の臨時会では主に観光、商工の皆さんに、多少だが損失補償的な部分を含めて、次に向けて進めていけるような支援を行つた。

あわせて、すでに予算確保した新型コロナウイルス感染症対策事業をはじめ、今議会で補正計上した農林水産業や教育・福祉分野等への支援策、今後、検討する「地域経済の回復に向けた消費喚起事業」等、停滞した村内経済に好循環をもたらすよう柔軟で的確な取り組みを図つていく。

問 県内からの誘客等について、早めに観光協会等と協議していく必要があるが、今後の考えは。

答 過去にも観光協会を中心とし、村もタイアップした形で、県内の小学校へ誘致活動を行つた経緯がある。今後行われる観光振興推進協議会、幹事会も含めた協議会の場でも、そのような形で提案をしていきたい。

そして7月に臨時会をお願いする予定だが、国の方々と協議していく必要がある。今後の考えは。

対策、あるいは損失的な支援に向け、しっかりと事業を組み込んでいきたい。消費喚起策としてクーポン券や商品券、さらには誘客に向けた事業の提案をしていきたいと考えている。

6月定例会には、第2弾として農業、漁業、畜産等についての支援を計上している。村の公共事業も大きく、村内の経済の活性化につながると思っている。



宿舎の完成予定図



建設中の宿舎
(沖縄製糖業体制強化対策事業)

*5 慮慮 注意深く心を働かせて考えること。

*6 タイアップ 「結びつく」という意味で、一般的には、「協力・提携」という形で相互が利益を共有できる関係を築こうとする場合に使われる。

*7 地方創生臨時交付金

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るために、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかな事業を実施できるようになった。



虹江 修 議員

問 当該法人は平成24年4月1日から事業を開始し、平成31年3月31日迄の7年間で、平成30年10月には第10回観光庁長官表彰を受賞するまでになっている。この実績は高く評価されるべきものだと私も認識している。

ができる」とされ、補助金が補助金適正化法第3条第1項により「補助金等が國民から徴収された税金その他の貴重な財源でまかなわれるものであることに特に留意し、補助金等が法令及び予算で定めるところに従つて公正かつ効率的に使用されよう努めなければならぬ」とされている。

事業開始からの7年間で蓄積された伊江島観光協会の財産は法人会計、その他会計を合わせて5,000万円超にものぼり、その額の多さに驚くと同時に自立して運営していくだけの財政内容にもかかわらず、まだ補助金交付を受けていることにも驚いた。

地方公共団体においては普通地方公共団体はその公益上必要がある場合においては寄付又は補助をするこ

村長

一般社団法人伊江島観光協会

本村においてもこれらの法令を根拠に「伊江村補助金等の交付に関する規則」及び規程・要綱を定めて交付されていることは了知しているが、本来補助金とは字が示すように団体等が事務・事業執行において不足を補うために出す金銭であることを鑑みたときに、自立出来る財政状況にある団体にまで補助金を交付するのはいかがなものか。伊江島観光協会に対する補助金は廃止すべきものだと思うが、村当局の見解を伺う。

伊江島観光協会は、商工会議所から昭和61年12月に伊江村観光協会として発足。村の観光産業のけん引役として県内小学校への修

学旅行誘致・観光誘致キャラバン等の活動を通して本村の認知と集客促進に取り組んできた。平成19年5月には社団法人伊江島観光協会へ名称の変更、平成4月1日から公益法人制度改革により一般社団法人伊江島観光協会へと移行し現在に至っている。村としても観光振興を推進していく上で、観光地等の紹介や観光客誘致拡大の業務については、特に重要なことを鑑み、その業務を担う職員への人件費と昭和63年より補助金を交付してきた。質問の「自立出来うる財政状況にある団体にまで補助金を交付するのはいかがなものか」については、村で行うべき観光案内や誘客に関する業務を観光協会で担つてもらつてることへの補助金として交付してい



緊急事態宣言後、伊江港の様子(8月7日)

*8 一般社団法人
「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(平成18年法律第48号)」に基づいて設立される社団法人。
略称は一社

*9 公益法人制度改革
2000年から2008年にかけて日本で行なわれた公益法人制度に関する制度改革。

たが、その業務の対価的考慮すると補助金ではなく、委託料としての取り扱いで今後支出することを検討していただきたい。

今後、委託料で支出を検討する

村長

つぶやき

貴重な税金でまかなわれていることを踏まえ、その使い方に異議を唱えました。村長が施政方針で掲げている「自主自立」を自分たちも含め実践しなければならないし、村民皆さんにも関心を持っていたいことを期待したい。

在沖米軍の新型コロナウイルス集団感染に伴う 感染拡大防止の徹底及び伊江島補助飛行場における訓練の 即時中止を求める意見書

令和2年7月9日、在沖米軍は普天間飛行場及びキャンプ・ハンセンで複数の関係者が新型コロナウイルスに感染したと発表した。その後も集団感染が報じられ、7月15日時点で136名の感染が明らかになった。連日にわたる感染拡大は沖縄県民に大きな衝撃と恐怖感を与え、基地内隔離や外出禁止を徹底しない限り感染者は増加の一途をたどるものと危惧される。

県内5施設における集団感染後も住民への配慮がなく、伊江村に米兵はカーフェリーで移動し、伊江島補助飛行場で訓練を実施している。村民や来島者は新型コロナウイルスの感染を懸念し、強い危機感を抱いている。

このような状況の中、空軍所属の隊員が7月15日に村内の観光施設である青少年旅行村で物損事故を起こし、極めて遺憾で看過できない事態となっている。

よって、伊江村議会は村民の健康と生命を守る立場から伊江島補助飛行場における訓練の即時中止を求め下記事項を強く要請する。

記

1. 県内基地内の新型コロナウイルス感染が収束するまで伊江島補助飛行場における全ての訓練を中止すること。
2. 県内外から伊江村への軍人軍属の移動を中止すること。
3. 在沖米軍の感染者は基地内隔離と外出禁止を徹底すること。
4. 米軍関係者の感染者数、基地内の医療体制、検査体制、濃厚接触者数及び行動履歴など具体的な情報を直ちに開示すること。
5. 日本人基地関係者に対する新型コロナウイルス感染に関する速やかな検査の実施と休業の際の補償をすること。
6. 日米地位協定を抜本的に改定し、検疫法などの国内法を適用すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和2年7月21日

伊江村議会

(あて先)

内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、沖縄防衛局長



沖縄防衛局長へ 7月22日 訓練の中止を求める

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、正副議長、議会運営委員長で要請行動

米軍関係機関へ抗議決議を提出

(あて先)

駐日米国大使、在日米軍司令官、在日米軍沖縄地域調整官、第3海兵遠征軍司令官、在沖米国総領事

陳情受け軍用地境界を確認

6月11日

「伊江村射爆場周辺住民の会」から陳情がありました。伊江島補助飛行場の着陸滞整備に伴って、米軍機のパラシュート訓練や、低空飛行訓練が激化しており、特に民間住宅上空で低空訓練には騒音が激しく、恐怖でなりません。長年にわたる騒音被害に対して補償などを求め、防衛局や関係機関に働きかけてほしい旨、村議会に陳情書が提出されました。

7月28日全議員で同会と共に軍用地境界の確認を行いました。



軍用地境界の確認を行っている様子

伊江島補助飛行場夜間訓練に伴う要請行動

6月12日

連日連夜午後11時前まで訓練をし、周辺住民には爆音、島全体に機体の低重音が響き渡り、住民に不安を与えています。渡久地政雄議長、島袋秀幸村長は沖縄防衛局長に対し、訓練計画（時間）の事前開示や飛行経路を徹底遵守して頂きたく等の要請を行いました。



田中利則沖縄防衛局長に対し要請

今こそ県産品を盛り上げよう

7月16日

県産品奨励運動は、県産品の需要拡大を図ることで、県内企業の育成強化と雇用拡大を促進し、もって県経済の活性化を推進することを目的として業界、行政及び消費者団体などが一体で進めている活動です。座間味修、長濱徳勝両団長が役場を訪れ、渡久地政雄議長、島袋秀幸村長に要請書を手交しました。



左から座間味修団長、長濱徳勝団長、島袋秀幸村長、渡久地政雄議長

意見書
第4号

本土と沖縄の医療格差の是正を求める意見書

心臓移植を受ける沖縄県民の患者と付添人の本土での宿泊費の予算確保と支援制度の創設を求めるため、沖縄県知事へ提出。

意見書
第5号

新たな過疎対策法の制定に関する意見書

現行法である「過疎地域自立促進特別措置法」が令和3年3月末日をもって失効することを受け、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣へ提出。

議 決 の 結 果



令和2年 第6回 伊江村議会定例会

会期：6月10日(水)～6月11日(木)

議案番号	件 名	議決結果
報告第 4号	令和2年度伊江村人材育成会の業務報告について	原案報告
報告第 5号	令和元年度伊江村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	〃
議案第 40号	令和2年度伊江村一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第 41号	令和2年度伊江村診療所特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第 42号	令和2年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	〃
議案第 43号	令和2年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第 44号	令和2年度伊江村船舶運航事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第 45号	特別職の職員で常勤のものの給与の特例に関する条例の制定について	〃
議案第 46号	伊江村職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
議案第 47号	伊江村税条例の一部を改正する条例の制定について	〃
議案第 48号	伊江村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	〃
議案第 49号	団体営農地保全整備事業(東江上第1地区)整備工事(R2)その1の請負契約について	〃
議案第 50号	伊江村堆肥センターホイールローダ購入の契約について	〃
意見書第 4号	本土と沖縄の医療格差の是正を求める意見書 ※P12 参照	〃
意見書第 5号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書 ※P12 参照	〃

第7回 伊江村議会臨時会

会期：7月1日(水)

議案番号	件 名	議決結果
議案第 51号	沖縄製糖業体制強化対策事業(建築)工事の請負契約について	原案可決
議案第 52号	団体営農地保全整備事業(東江上第2地区)整備工事(R2)その1の請負契約について	〃
議案第 53号	仮西保育所新築工事(建築・土木)の請負契約について	〃
議案第 54号	共同調理場備品購入の契約について	〃

第8回 伊江村議会臨時会

会期：7月21日(火)

議案番号	件 名	議決結果
意見書第 6号	在沖米軍の新型コロナウイルス集団感染に伴う感染拡大防止の徹底及び伊江島補助飛行場における訓練の即時中止を求める意見書 ※P11 参照	原案可決
決議第 3号	在沖米軍の新型コロナウイルス集団感染に伴う感染拡大防止の徹底及び伊江島補助飛行場における訓練の即時中止を求める抗議決議 ※P11 参照	〃

第9回 伊江村議会臨時会

会期：7月28日(火)

議案番号	件 名	議決結果
議案第 55号	令和2年度伊江村一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第 56号	令和2年度伊江村水道事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第 57号	伊江小学校外構改修工事の請負契約について	〃
議案第 58号	伊江村観光防災備品購入業務の契約について	〃

いえそん

check!
チェック!

議会広報の感想を
聞いてみました!

玉城 学 たまき まなぶ

役 職 伊江中学校 校長
行政区 西江上区



◇自己紹介

本校では平成20年から4年間お世話になっていました。懐かしい学校に校長として着任でき喜びに包まれています。人を温かく迎え入れて下さる地域の皆さまの変わらぬ人情に感謝し、感慨ひとしおです。これかもよろしくお願ひします。

◇議会広報「いえそん」を読んでの感想

限られた紙面の中で予算や事業予定、議会での質問と答弁内容がわかりやすく、よくまとめられていると思います。オールカラーで文字も大きく読みやすい。

◇伊江村に期待する事

学校教育の充実に向け、これまで多くご支援をいただいているが、今後ともよろしくお願ひいたします。

◇自己紹介

平成9年に神奈川県から、東江前「ぼーとうんや」の玉城正雄さんの長男(玉城正朝)に嫁いきました。

◇議会広報「いえそん」を読んでの感想

予算や内訳の表が見やすく、専門用語の説明もあり、分かりやすかったです。

議員の方々には、村民の生活向上の為、日々議論して頂き、誠にありがとうございます。表紙も良かったです!!

◇伊江村に期待する事

村民一人一人が幸せに生活出来る事を願います。私も婦人代表として、皆さんの意見を伝えられるよう努めて参ります。

玉城 綾子 たましろ あやこ

役 職 伊江村婦人会 会長
行政区 東江前区



昭和49年5月20日「伊江村議会だより」創刊。平成7年5月30日から、議会広報「いえそん」に改題。令和2年6月1日発刊のNo.169から、全ページカラーになる。

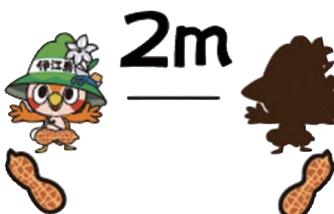
自分を守り 大切な人を守り 地域を守ろう！



マスクをしよう



手を洗おう



距離をとろう
じーまみ(約4cm)50個分!!

不要不急の外出は



控えよう

6月

- 4日: 第1回北部市町村議會議長会理事会及び定例総会(議長／名護市)
- 5日: 議会運営委員会・全員協議会
- 10日～11日: 第6回伊江村議会定例会
- 12日: 沖縄防衛局へ要請行動(議長)
- 22日: 村文化協会評議員会(議長)
- 24日: 伊江漁業協同組合総会(議長)
- 26日: 村観光協会総会(議長)

7月

- 1日: 第7回伊江村議会臨時会
伊江小学校ブロック塀確認(全議)
- 10日: 県町村議會議長会定例役員会(議長／那霸市)
- 11日: パークゴルフ場オープニングセレモニー(全議)
- 16日: 議会運営委員会
県産品奨励月間要請団受入(議長)
村青少年健全育成協議会総会(議長)
- 21日: 第8回伊江村議会臨時会(意見書・抗議決議)
- 22日: 沖縄防衛局へ要請行動(正副議長、議会運営委員長)
村学力向上推進大会(議長)
- 28日: 第9回伊江村議会臨時会
軍用地境界線確認(全議)
- 29日: 沖縄県介護保険広域連合議会全員協議会及び
議員研修会(義範議員／北谷町)

8月

- 4日: 来島自肃呼びかけ横幕設置(議長/本部港)
- 6日: 米軍爆弾処理船LCT爆発事故被爆者慰靈祭(正副議長)
- 12日: 第55回沖縄県介護保険広域連合議会定例会(義範議員／北谷町)
- 18日: 第2回北部市町村議會議長会理事会及び定例総会
北部広域市町村圏事務組合議会第56回定例会(議長／名護市)
- 20日: 議会広報調査特別委員会(議長・広報委員)

June

議会活動の重動

report

July

「議会」はじまります。
見れます。聞けます。
お待ちしてます。

議会事務局
☎49-2924

9月 定例会予定

9月10日(木)午前10時～

傍聴を希望される方は、お気軽にお問合せ下さい。
※コロナの影響により、ご遠慮頂く場合がございます。



題字提供は
この方

いえそん



わ
く
じ
の
よ
う
め
ぐ
れ
ん

いじち あきひこ
伊地知 紹彦さん

昭和11年生 満84歳

西江上区(屋号:イジチシャ)/老人ホームいえしま

若い頃は、船員として様々な外国を訪れ、帰村後は、仕事の傍らPTA・地域活動にも積極的に参加されていました。大好きなカラオケは、歌詞をおぼえられ毎日楽しみに歌います。

今年パチジュークヌユウェ(85歳のお祝い)を迎え、益々歌声に磨(みが)きがかかり、お元気に過ごされています。

編 集 後 記

今年3月頃から全国的に拡大した新型コロナウイルス感染症により村の観光産業や第一次産業などの経済活動が低迷し、今なおその先行きは不透明となり第2波、第3波が心配されております。

行政においては様々な支援策を講じていますが追いつかない状況が続いています。7月に入つてから在沖米軍の施設内で集団感染が発生し、基地の米軍人を客としたタクシーの運転手にも感染者が出ています。

特に島は、伊江島補助飛行場の演習に伴う米軍人の出入りがあることから強い危機感をおぼえ、村議会において7月21日には「在沖米軍の新型コロナウイルス集団感染に伴う感染拡大防止の徹底及び伊江島補助飛行場における訓練の即時中止を求める意見書」を全会一致で可決し、関係機関へ要請をしたところであります。

3密(密閉、密集、密接)を常に心掛け、そのような場所でのマスクの着用、手洗い、消毒を徹底し、「うつらない」「うつさない」の感染防止にお互い努めたいと願う日々です。

議会広報調査特別委員会副委員長 島袋 義範



議会や議会広報に関してご意見やご要望をお寄せ下さい。

伊江島キャラクター
『タッちゅん』

(0980) 49-2924 伊江村議会事務局